

「新型コロナウイルス感染症による影響調査について」

大和商工会議所

調査概要

- 調査目的 : 新型コロナウイルス感染症による、当所会員事業所への影響について状況を把握するため
- 調査期間 : 令和2年2月13日(木)～2月28日(金)
- 調査対象 : 大和商工会議所FAX送信可能会員事業所 1,617件
- 調査方法 : FAXによる送受信
- 有効回答数 : 258件(有効回答率15.9%)

調査結果

(回答企業属性)

- ◆ 「製造業」(34.5%)、「非製造業」(65.1%)、無回答(0.4%)
- ◆ 「中国関連事業実施している」(13.6%)、「中国関連事業実施していない」(76.7%)、「無回答」(9.7%)

1. 実施している中国関連事業について 【複数回答】

- ◆ 「輸入」(34.1%)、「製造拠点、委託先あり」(22.8%)、「輸出」(17.7%)、「販売・サービス拠点がある(委託販売先・代理店含む)」(15.2%)、「インバウンド客向け製造・販売。サービス提供」(5.1%)

2. 中国に拠点がある都市 【複数回答】

- ◆ 「上海市」(34.0%)、「香港」(9.1%)、「深セン市」(9.1%)「蘇州市」(6.8%)が上位。

3. 新型コロナウイルス感染症の拡大による経営への影響について 【単数回答】

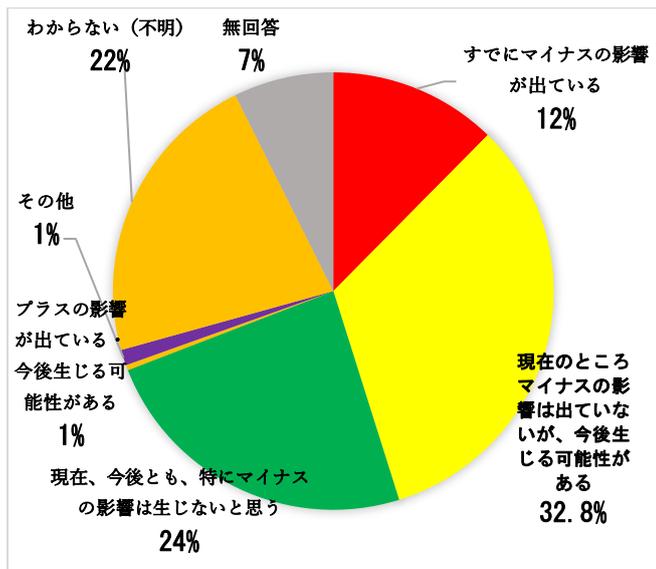
- ◆ 「すでにマイナスの影響がでている」(12.4%)と「現在のところマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」(32.8%)を合わせると、約45%の企業が、マイナス影響が出ている・今後生じる可能性があると回答。

- ◆ 一方で、「現在、今後とも、特にマイナスの影響は生じないと思う」が約2割(23.9%)。「わからない(不明)」も約2割(22.0%)。

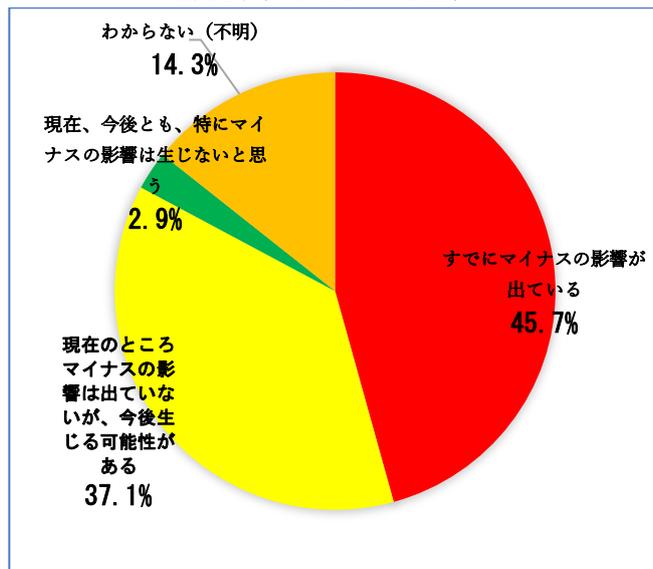
- ◆ 業種別にみると、製造業で約5割(52.8%)、非製造業で約4割(40.8%)の企業が、マイナス影響が出ている・今後生じる可能性があると回答(<製造業>「すでにマイナスの影響が出ている」:19.1%、「現在のところマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」:33.7%<非製造業>「すでにマイナスの影響が出ている」:8.9%、「現在のところマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」:31.9%)

- ◆ 中国関連事業を実施している企業をみると、約8割(82.8%)の企業が、マイナス影響が出ている・今後生じる可能性があると回答(「すでにマイナスの影響が出ている」:45.7%、「現在のところマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」:37.1%)。

新型コロナウイルス感染症の拡大による経営への影響<全体>



新型コロナウイルス感染症の拡大による経営への影響
<中国関連事業を実施している企業>



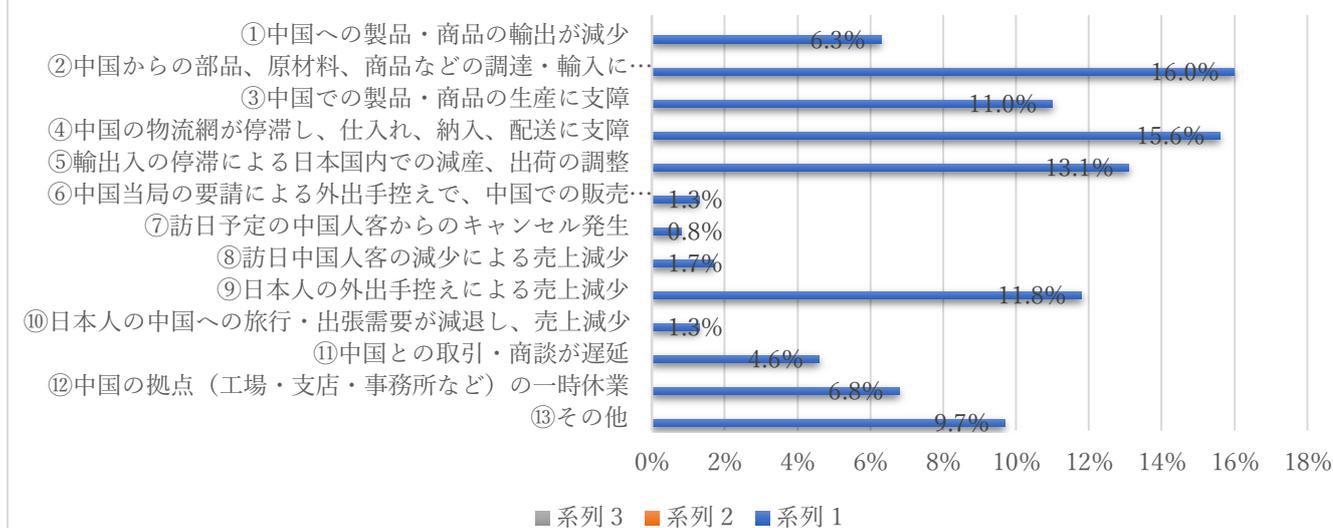
4. マイナス影響の具体的な内容について 【複数回答】

～「中国からの部品、原材料、商品などの調達・輸入に支障」が最多。「中国の物流網が停滞し、仕入れ、納入、配送に支障」、「輸出入の停滞による日本国内での減産、出荷の調整」、「日本人の外出手控えによる売上減少」、「中国での製品・商品の生産に支障」が続く～

◆3で「すでにマイナスの影響が出ている」または「現在のところマイナスの影響は出ていないが、今後生じる可能性がある」と回答した企業117社を対象に、マイナス影響の具体的な内容を聞いたところ、「中国からの部品、原材料、商品などの調達・輸入に支障」が16.0%で最多。以下、「中国の物流網が停滞し、仕入れ、納入、配送に支障」が15.6%、「輸出入の停滞による日本国内での減産、出荷の調整」が13.1%、「日本人の外出手控えによる売上減少」が11.8%、「中国での製品・商品の生産に支障」が11.0%と続く。

◆中国関連事業を実施していない企業をみると、「日本人の外出手控えによる売上減少」(20.5%)が最多。

マイナス影響の具体的な内容

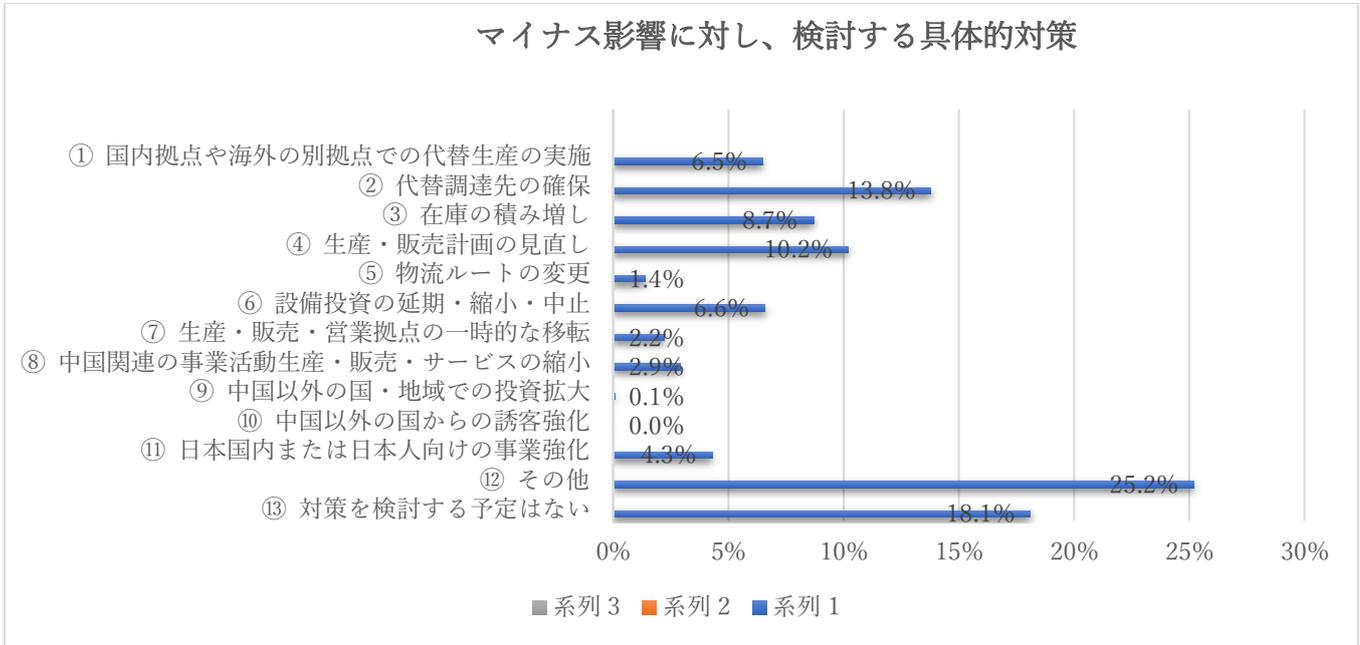


5. マイナス影響に対し、検討する具体的対策 **【複数回答】**

～「代替調達先の確保」、「生産・販売計画の見直し」が上位～

○設問3で「すでにマイナスの影響が出ている」または「現在のところマイナスの影響は出していないが、今後生じる可能性がある」と回答した企業117社を対象に、検討する具体的対策を聞いたところ、「代替調達先の確保」（13.8%）、「生産・販売計画の見直し」（10.2%）が上位。

○「その他」（25.2%）、「対策を検討する予定はない」（18.1%）が全体の4割以上を占めている。



6. 新型コロナウイルス感染症の拡大による、今四半期（1～3月期）の全体売上の当初計画との比較予想 **【複数回答】**

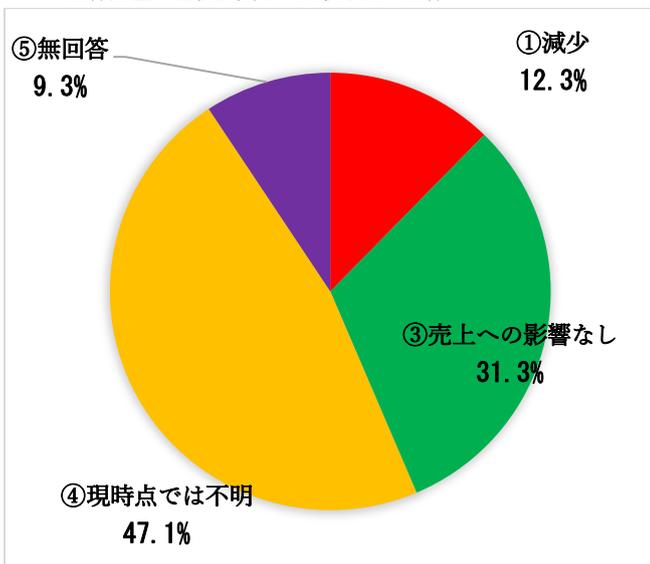
～「現時点では不明」が約5割。「売上減少」は1割超。～

○「現時点では不明」が約5割（47.1%）。

○「売上への影響なし」（31.3%）、「減少」（12.3%）。

○中国関連事業を実施している企業をみると、「現時点では不明」が5割台半ば（55.6%）で最多だが、「減少」も3割代半ば（36.1%）を超える。

新型コロナウイルス感染症の拡大による、今四半期（1～3月期）の全体売上の当初計画との比較予想<全体>



新型コロナウイルス感染症の拡大による、今四半期（1～3月期）<中国関連事業を実施している企業>

